

浴衣姿で頼母船に願いを込める

柳井中女子生徒が八朔船流し体験

柳井川の夏の風物詩「八朔の船流し」(柳井市白壁の町並みを守る会主催)が24日、柳井川に架かる本橋と緑橋の間の川岸で催された。

八朔の船流しは、新暦の9月1日(朔日)に良縁を願い、ヘギと呼ばれる杉の薄い板で作った屋形船「頼母船(たのもぶね)」に、紙で作った内裏雛や供え

物の団子などを乗せて柳井川に流していた風習。大正末期ごろ途絶えたが、柳井市郷談会の中村正樹会長が2000年に、バルサ材を使って頼母船を復元し

たのをきっかけに同年、白壁の町並みを守る会がこの風習を復活させて現在に至っている。

復活して25年目を迎えた今回の八朔船流しには、柳井中学校の美術部と茶道部の1〜3年生13人が参加。生徒らは船流しを前に願い

事を船に乗せる折り紙で作った金魚ちょうちんに願い事を書いて、お供えのお菓子と一緒に乗せ、川岸まで運んだ。生徒らは川岸に並んで頼母船を川面に浮かべ、願いを込めて上流に流れる頼母船を見送った。

1位は岩谷さんの

「金魚ちょうちんを撮る」

毎日写友会柳井支部7月度

毎日写友会柳井支部

(山本健司支部長)の

7月度は自由課題として作品づくりの臨み、

アクティブやないで催した7月例会には会員12

名が参加し、45点を持ち寄り、本選の結果、

1位に岩谷昇平さんの「金魚ちょうちんを撮る」が選出された。

7月19日の金魚ちょうちん点灯式の後、金

魚ちょうちんを撮影する若い2人もフォーカス

して金魚ちょうちんを撮影した作品。

本選上位3名の作品と上位3名以外の会員

作品(五十音順)についてのは次の通り。

(敬称略)

①「金魚ちょうちんを撮る」岩谷昇平(柳井市)

②「見参!」上本知(柳

井市)

③「泳ぐ金魚」重本保

恵(柳井市)

④「五十音順」

⑤「光跡」井川龍秀(柳

井市)

⑥「大賀ハス」岩金ヨシ

コ(柳井市)

⑦「絵馬に託して」岡田

柳井商工会議所視察研
オタフクソースの
柳井商工会議所企業
経営活性化委員会主催
の「オタフクソースの経
営戦略に学ぶ視察研修
会」を開催する。
広島県にあるオタフ
クソース本社工場の視
察研修では、同社の製
造現場や商品開発の現
場、おこのミュージアム